

通信／バックアップ



通信／バックアップについて.....	11-2
Bluetooth®	11-3
Bluetooth®機能を設定／解除する.....	11-4
Bluetooth®対応機器を検索して登録する.....	11-4
接続したデバイスのデータを参照する.....	11-5
データを送信する.....	11-5
データを受信する.....	11-6
ステレオヘッドフォンなどで音楽を聴く.....	11-6
USB接続	11-7
USB接続でできること.....	11-7
メモリカードバックアップ	11-8
メモリカードバックアップ時のご注意.....	11-8
メモリカードにバックアップする.....	11-9
メモリカードから読み込む.....	11-9
S!電話帳バックアップを利用する	11-10
電話帳の同期を行う.....	11-11
電話帳の自動同期設定を行う.....	11-11
便利な機能	11-12
Bluetooth®に関する便利な機能.....	11-12
S!電話帳バックアップに関する便利な機能.....	11-13

通信／バックアップについて

本機では、Bluetooth®機能を利用したデータのやり取りや、S!電話帳バックアップを使ったバックアップを利用できます。この章では、データのやり取り、バックアップについて説明します。

※S!電話帳バックアップは、ソフトバンクが提供する有料のオプションサービスです。

データのやり取り

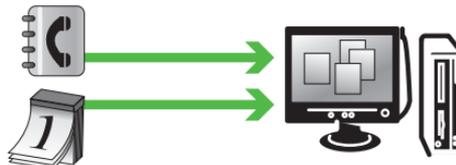
本機では、次の機能を使ってデータをやり取りできます。

- Bluetooth®(☎P.11-3)
- USB接続(☎P.11-7)



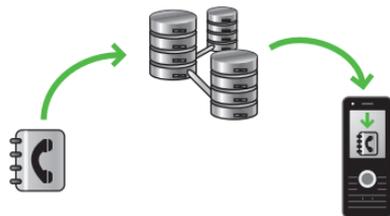
もしものときのバックアップ

本機では、メモ리카ードやパソコンにデータのバックアップをとることができます(☎P.11-8)。



S!電話帳バックアップを使ってサーバーにバックアップをとることもできます。

S!電話帳バックアップを使うと、「携帯電話が水没した」などで自宅でのバックアップが消えても電話帳を復元できます。バックアップをとった電話帳は、パソコンで編集することもできます(☎P.11-10)。



Bluetooth®

本機などBluetooth®対応の携帯電話や、他のBluetooth®対応機器と無線で接続し、データの送受信ができます。ハンズフリー機器と接続すれば、本機を手もとで操作することなく通話できます。ダイヤルアップ接続機器と接続して、インターネットなどにアクセスすることもできます。

Bluetooth®通信を利用するには、相手機器もBluetooth®対応機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。

Bluetooth®対応のステレオヘッドフォンを接続することで、音楽を聴くことができます。

電話帳、オーナー情報、カレンダーのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイルなどを送受信できます。

また、電話帳、カレンダーのスケジュール、予定リスト、ブックマークを一括で送受信できます。

本機のBluetooth®の仕様は次のとおりです。

項目	仕様
通信方式	Bluetooth®標準規格 Ver.2.0
対応プロファイル	Headset Profile Hands-Free Profile Serial Port Profile Dialup Networking Profile File Transfer Profile Object Push Profile Advanced Audio Distribute Profile Audio/Video Remote Control Profile Basic Imaging Profile ¹ Basic Printing Profile Generic Access Profile Service Discovery Protocol Generic Object Exchange Profile
出力	Bluetooth® Power Class1
見通し通信距離 ²	約10 m以内
使用周波数帯	2.4 GHz
Bluetooth® QD ID	B015546

1本機ではプリント関連機能のみ対応しています。

2相手機器との間の障害物や電波状況などによって変化します。

- 本機はすべてのBluetooth®機器との無線接続を保証するものではありません。
- 相手機器がBluetooth®標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、操作方法や表示、動作などが異なったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- Bluetooth®対応機器が使用する電波帯(2.4GHz)は、いろいろな機器が共有して使用する電波帯です。このため、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするときに、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- Bluetooth®対応のステレオヘッドフォンに接続して音楽を聴いている場合は、他の機器に接続することはできません。
- USB機能とBluetooth®機能は同時に利用できません。
- 本機にデータケーブルを接続するときには、Bluetooth®機能を「Off」にする必要があります。

Bluetooth®機能を設定／解除する

1 ● → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「Bluetooth On/Off設定」

2 「On」／「Off」

・「On」に設定すると、ディスプレイ最上段にが表示され、Bluetooth®対応機器と接続できるようになります。

Bluetooth®対応機器を検索して登録する

接続したいBluetooth®対応機器を登録済みデバイスリストに登録します。最大10件登録できます。登録時には、本機と相手機器とで同じ認証コードを入力する必要があります。

あらかじめ、相手機器のBluetooth®機能を有効にしてから操作してください。

1 ● → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「周辺機器検索」



2 周辺デバイス検索欄を選択

・Bluetooth®機能が「Off」のときは「はい」を選択します。

3 検索に回答したデバイスが表示されたら、登録する機器を選択

4 認証コード(4～16桁)を入力 → ● (OK)

5 相手機器側で30秒以内に同じ認証コードを入力

・相手機器と接続が完了し、相手機器のデータを参照したり取得したりできる状態になります。

・認証コードは、Bluetooth®対応機器同士が接続するためのパスワード(4～16桁)です。相手がハンズフリー機器などの場合は、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。一度登録した機器は次回からは認証コードの入力が不要になります。

・相手機器との認証が正常に行われなかったときは、もう一度認証を行うかどうかの確認メッセージが表示されます。行うときは「はい」を選択して操作4からやり直してください。

・登録済みデバイスがすでに10件登録されているときは、一番古いデバイスが削除され、新たに登録できます。すべてが認証済みの場合は、登録済みのデバイスがいっぱいである旨のメッセージが表示されます。

・デバイスのアイコン

: パソコン

: 携帯電話

: その他

: プリンタ

: ハンズフリー機器／ヘッドセット

•他のBluetooth®対応機器から接続要求がある旨の確認メッセージが表示されたときは、「はい」を選択し、30秒以内に相手側と同じ認証コードを入力します。すでに登録済みのハンズフリー機器などから接続要求があったときは、「はい」を選択すると認証コードの入力操作なしで接続できます。

接続したデバイスのデータを参照する

相手機器の共有フォルダや共有ファイルを参照できます。参照している側からの操作で、データやフォルダを受信したり、削除したりすることもできます。

- 1  → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「登録済みデバイス」
- 2 デバイスを選択
- 3 参照される側で接続の承認操作

データを送信する

データを1件ずつ送信する

1 データの送信操作

■データフォルダ、電話帳、ブックマーク、予定リストからデータを送信するとき

一覧画面で  → 「送信」 → 「Bluetooth」 → 送信したいデータをチェック →  (送信) → 確認メッセージが表示されたときは「はい」

■スケジュールからデータを送信するとき

一覧画面で送信したいデータを反転表示 →  → 「送信」 → 「Bluetooth」

2 送信先のデバイスを選択

- 受信側が通信を承認すると、送信が始まります。
- 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

•機能によっては、詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。

データを一括送信する

- 1  → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「全件データ送信」
- 2 送信先のデバイスを選択 → 操作暗証番号を入力 →  (OK)
 - 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「ブックマーク」
 - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。

データを受信する

データを1件ずつ受信する

- 1  → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「Bluetooth On/Off設定」 → 「On」

• データ受信の待機状態になります。送信側からデータを送信してください。

- 2 データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」

- 3 データ受信の確認メッセージが表示されたら「はい」

• 絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」/「マイ絵文字」から選択します。

• フォルダを受信したときは、すべてデータフォルダの「その他ファイル」フォルダに保存されます。

データを一括受信する

- 1  → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「Bluetooth On/Off設定」 → 「On」

• データ受信の待機状態になります。送信側からデータを送信してください。

- 2 データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」

- 3 登録方法の選択操作

■ 追加登録するとき
「追加」

■ すべてのデータを削除して登録するとき

「上書き」 → 「はい」 → 操作暗証番号を入力 →  (OK)

- 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報のみ消去されません。オーナー情報が送信されてきたときは、電話番号以外の情報はすべて上書きされます。
- 受信を中止するときは  (キャンセル) を押します。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

ステレオヘッドフォンなどで音楽を聴く

メディアプレイヤーの再生音をBluetooth®対応のステレオヘッドフォンやヘッドセットに接続して聴くことができます。

- 1 メディアプレイヤーでミュージックまたはムービーを再生

- 2  → 「ヘッドフォンに接続」

- 3 接続先のデバイスを選択

• 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

• ミュージックやムービーの再生中に音声出力をヘッドフォンから本機に切り替えるには、 → 「本体で聴く」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 (P.11-12)

- 個別に周辺デバイスを検索したい
- 接続中のデバイスを解除したい
- 接続したデバイスを参照したい
- 接続したデバイスの登録名を編集したい
- 接続したデバイスの認証を設定したい
- 接続したデバイスを削除したい
- 接続したデバイスの内容を確認したい

設定

- Bluetooth®機能を設定／解除する (P.12-23)
- Bluetooth®対応機器を検索して登録する (P.12-23)
- 接続したデバイスのデータを参照する (P.12-23)
- 他のBluetooth®機器から検索／登録する (P.12-24)
- ハンズフリー機器接続時の通話の開始方法を設定する (P.12-24)
- データ転送時の認証を設定する (P.12-24)
- 着信時の応答方法を設定する (P.12-24)
- 本機の表示名を編集する (P.12-24)
- 本機の機器アドレスを確認する (P.12-24)
- 利用できるBluetooth®の機能を確認する (P.12-24)

USB接続

本機をデータケーブルでパソコンと接続し、データを送受信することができます。

本機はUSB1.1に対応しています。本機をデータケーブルでパソコンと接続する前に、USBドライバとSamsung New PC Studioをインストールする必要があります。インストール手順やご利用いただけるパソコンの動作環境などについてはSAMSUNGホームページ(<http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/830download.html>)でご確認ください。

USB接続でできること

次のような操作ができます。

- パソコン側からの操作で本機のデータフォルダのファイルを転送する
- パソコン側から送信されたファイルを受信し、データフォルダに保存する
- パケット通信をする

注意

- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用いただく場合(モバイルデータ通信)は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額となる可能性がございます。ご利用される場合は、通信料をご確認いただきながらご利用いただくことをおすすめします。

メモ리카ードバックアップ

本機では、電話帳などのデータをメモ리카ードへバックアップ(一括保存)できます。バックアップしたデータはあとで読み込み(一括復元)できます。

- あらかじめバックアップしておけば、大事なデータを誤って消してしまったときでも、あとで復元できます。
- データの種類ごとに1つのバックアップファイルとして保存されます(転送日のファイル名が付きます)。
- バックアップできるデータの種類は次のとおりです。
 - 電話帳
 - カレンダー
 - 予定リスト
 - コンテンツ・キー
 - ブックマーク

バックアップは、個人データの保存や同機種間(メモ리카ード対応機)での情報共有、または機種交換時の個人データの移動などの目的で行うことをおすすめします。

メモ리카ードバックアップ時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- バックアップやデータ読み込み中は、電話やメールは利用できません(着信もできません)。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、バックアップしたデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 本機またはメモ리카ードの空き容量が少ないときは、バックアップが正常に行えないことがあります。
- 本機に保存できる予定/用件は、カレンダーのスケジュールと予定リストを合わせて最大200件です。メモ리카ードからの読み込み中、200件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
- バックアップ時、ブックマークのデータは、Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザのブックマークのデータをバックアップします。
- バックアップしたブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく読み込めないことがあります。

- 電話帳のバックアップ時、電話帳に設定した画像のサイズによっては、バックアップデータに含まれないことがあります。
- メモ리카ードにバックアップファイルとして保存されたあとは、メモ리카ードから読み込むまでは、本機でデータの内容を確認できません。
- コンテンツ・キーをバックアップするときは、次の点にご注意ください。
 - コンテンツ・キーのバックアップファイルは1つしか保存できないため、再度別のコンテンツ・キーをバックアップすると、前回のバックアップファイルは確認メッセージが表示されて上書きされます(前回バックアップしたファイルを残したいときは、メモ리카ードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本機へ読み込んだあと、あらかじめバックアップの操作を行ってください)。
 - メモ리카ードへバックアップ時、コンテンツ・キーは本機からメモ리카ードへ移動するため、コンテンツ・キーを移動したファイルは使用できなくなります。
 - 本機へ読み込み時、コンテンツ・キーは、本機内のコンテンツ・キーを上書きせず、追加します。

メモ리카ードにバックアップする

- 1  → 「設定」 → 「メモリ設定」 → 「メモ리카ード」
- 2 「メモ리카ードへ保存」 → 「はい」
- 3 操作暗証番号を入力 →  (OK)
- 4 「電話帳」 / 「カレンダー」 / 「予定リスト」 / 「コンテンツ・キー」 / 「ブックマーク」
- 5 確認メッセージが表示されたら「はい」
 - バックアップを中止するときは  (キャンセル) を選択します。
 - 「コンテンツ・キー」を選択した場合に、メモ리카ードに以前バックアップした「コンテンツ・キー」のバックアップファイルがあるときは、上書きをするかどうかの確認メッセージが表示されます。上書きするには  (はい) を押します。

メモ리카ードから読み込む

- 1  → 「設定」 → 「メモリ設定」 → 「メモ리카ード」
- 2 「メモ리카ードから読み込み」 → 「はい」
- 3 操作暗証番号を入力 →  (OK)
- 4 「電話帳」 / 「カレンダー」 / 「予定リスト」 / 「コンテンツ・キー」 / 「ブックマーク」
- 5 ファイルを選択
 - バックアップファイルを削除するときは、 (削除) を押して「はい」を選択します。
- 6 「追加」 / 「上書き」
 - 復元を中止するときは  (キャンセル) を押します。

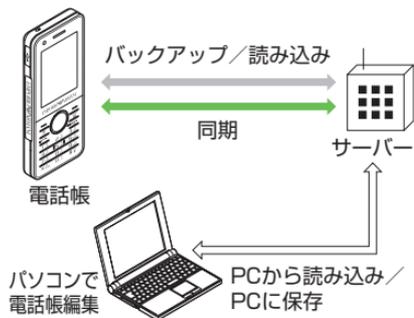
使いこなしチェック!

設定

- メモリのバックアップをとる (☞ P.12-25)
- バックアップしたデータから復元する (☞ P.12-25)

S!電話帳バックアップを利用する

S!電話帳バックアップとは、本機の電話帳をサーバーにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバー内の電話帳の同期をとる(同じ状態にする)ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。



- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です(有料)。
- 機種変更をしても、他のS!電話帳バックアップ対応機で電話帳を引き継ぐことができます。

- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動同期設定*が「On」になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。
 - お客様ご自身で自動同期設定を「Off」に設定した場合も、再度ネットワーク自動調整を実行すると自動的に「On」に変更されますので、ご注意ください。
 - サービス解約後は、自動同期設定が「Off」になっていることをご確認ください。
- ※自動同期設定の「同期モード」は「通常同期」に設定されます。電話帳を編集してから約10分後に同期が実行されます。

注意

- S!電話帳バックアップのご利用時(バックアップ/読み込み、同期)には、パケット通信料が発生します。

- 次の項目はS!電話帳バックアップで同期できません。「サーバから読み込み」を行うと、830SC本体の電話帳の設定が失われますので、ご注意ください。
 - フォト
 - 着信音設定、バイブ設定(音声着信/メール着信)
 - 血液型
 - 趣味
- バックアップ/読み込みのタイミングや同期の方向にご確認ください。
 - 830SC本体の電話帳をすべて削除したあと「通常同期」、「本体変更データ送信」、「サーバへバックアップ」を行うと、サーバー内の電話帳もすべて削除されます。
 - サーバー内の電話帳をすべて削除したあと「通常同期」、「サーバ変更データ受信」、「サーバから読み込み」を行うと、830SC本体の電話帳もすべて削除されます。
- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が、本機(または機種変更後の機種)とサーバーとで異なる場合に、同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。
- S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。

同期モードの種類は次のとおりです。

同期モード	説明
通常同期	本機の電話帳更新情報のバックアップ、サーバー上の電話帳の更新情報読み込みを同時に行います。 ¹
本体変更データ送信	本機の電話帳更新情報をバックアップします。 ²
サーバ変更データ受信	サーバー上の電話帳更新情報を読み込みます。 ³
サーバへバックアップ	既存のサーバー上の電話帳をすべて消去し、新たに本機の電話帳をすべてバックアップします。 ⁴
サーバから読み込み	既存の本機の電話帳をすべて消去し、新たにサーバー上の電話帳をすべて読み込みます。ただし、本機の電話帳が保存できる件数以上は読み込めません。サーバー上の電話帳で編集を行った日付が新しい順に本機の電話帳に読み込まれます。 ⁵

1 本機の電話帳とサーバー上の電話帳で同じフィールドを更新していた場合は、基本的にサーバー上の電話帳更新情報を優先します。

2 サーバー上の電話帳更新情報は本機へは反映されません。

3 本機の電話帳更新情報はサーバー上の電話帳へは反映されません。

4 サーバー上の電話帳はすべて消去されますので、ご注意ください。

5 本機の電話帳はすべて消去されますので、ご注意ください。

・初めて利用する場合や、前回の同期が途中でキャンセルされるなど正常に終了しなかったあとに同期を行った場合は、設定にかかわらず「全部同期」が行われます。「全部同期」の動作は「通常同期」と同じです。「全部同期」が行われたかどうかは、同期ログの同期タイプ欄で確認できます。

電話帳の同期を行う

サーバーで管理している電話帳に接続して、本機の電話帳との違いを補い合うことができます。

- 1**  → 「電話帳」 → 「S!電話帳バックアップ」 → 「同期開始」
- 2** 操作作用暗証番号を入力 →  (OK)

- 3** 「通常同期」 / 「本体変更データ送信」 / 「サーバ変更データ受信」 / 「サーバへバックアップ」 / 「サーバから読み込み」 → 「はい」 →  (OK)

注意

・同期を開始すると、ネットワークに接続します。ネットワークの接続中は通信料が発生します。同期が終了すると、自動的にネットワークの接続を解除します。

電話帳の自動同期設定を行う

「自動同期設定」を「On」に設定すると、同期頻度と同期モードを設定する必要があります。

自動同期を設定する

- 1**  → 「電話帳」 → 「S!電話帳バックアップ」 → 「自動同期設定」 → 操作作用暗証番号を入力 →  (OK)

2 「On/Off設定」→「On」→
○(OK)

3 「同期頻度」

4 設定の選択操作

- 月に1回バックアップするとき
「毎月」→日付を入力→時刻を入力
- 週に1回バックアップするとき
「毎週」→曜日を選択→時刻を入力
- 電話帳編集10分後にバックアップするとき
「変更10分後」

5 「同期モード」

6 「通常同期」/「本体変更データ送信」/「サーバ変更データ受信」/「サーバへバックアップ」/「サーバから読み込み」→○(OK)

- 自動同期設定を解除するには、操作②の「On/Off設定」で「Off」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 ⓘ P.11-13

便利な機能

便利

Bluetooth®に関する便利な機能

個別に周辺デバイスを検索したい
【デバイス別検索】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「周辺機器検索」→周辺デバイス検索欄を反転表示→☐→「デバイス別検索」→検索方法を選択

- 選択できる項目は、「全てのデバイス」/「ヘッドセット」/「携帯電話」/「PC/PDA」/「プリンター」/「Bluetoothアドレス」です。「Bluetoothアドレス」を選択したときは、アドレスを入力します。

接続中のデバイスを解除したい
【回線切断】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→接続中のデバイスを反転表示→☐→「回線切断」

接続したデバイスを参照したい
【ブラウザデバイス】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→参照したいデバイスを反転表示→☐→「ブラウザデバイス」→参照される側で接続の承認操作

接続したデバイスのデータを取得したい

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→参照したいデバイスを反転表示→☐→「ブラウザデバイス」→参照される側で接続の承認操作

■ ファイルを1件取得するとき

ファイルの保存場所を選択→取得したいファイルを反転表示→●(取得)

■ ファイルを複数取得するとき

ファイルの保存場所を選択→☐→「取得」→「複数」→取得したいファイルをチェック→☑(取得)

■ ファイルをすべて取得するとき

ファイルの保存場所を選択→☐→「取得」→「全件」

■ フォルダごと取得するとき

取得したいフォルダを反転表示→☐→「取得」

接続したデバイスのデータを削除したい

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→参照したいデバイスを反転表示→→「ブラウザデバイス」→参照される側で接続の承認操作→ファイルの保存場所を選択

■ ファイルを1件削除するとき

削除したいファイルを反転表示→→「削除」→「1件」→「はい」

■ ファイルを複数削除するとき

削除したいファイルを反転表示→→「削除」→「複数」→「はい」→削除したいファイルをチェック→（削除）

■ ファイルをすべて削除するとき

削除したいファイルを反転表示→→「削除」→「全件」→「はい」

接続したデバイスの登録名を編集したい

【デバイス名変更】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→デバイス名を変更したいデバイスを反転表示→→「デバイス名変更」→デバイス名を編集

接続したデバイスの認証を設定したい

【デバイス認証】／【デバイス認証拒否】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→認証設定したいデバイスを反転表示→→「デバイス認証」／「デバイス認証拒否」

- ・「デバイス認証」時に操作すると、「デバイス認証拒否」になります。

接続したデバイスを削除したい

【削除】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」

■ 1件削除するとき

削除したいデバイス名を反転表示→→「削除」→「1件」→「はい」

■ すべて削除するとき

→「削除」→「全件」→操作用暗証番号を入力→●(OK)→「はい」

接続したデバイスの内容を確認したい

【デバイス情報】

●→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済みデバイス」→確認したいデバイスを反転表示→→「デバイス情報」

便利

S!電話帳バックアップに関する便利な機能

S!電話帳バックアップの履歴を確認したい

●→「電話帳」→「S!電話帳バックアップ」→「同期ログ」→ログを選択

S!電話帳バックアップの履歴を削除したい

●→「電話帳」→「S!電話帳バックアップ」→「同期ログ」

■ 1件削除するとき

削除したい履歴を反転表示→（削除）→「はい」

■ すべて削除するとき

（全削除）→操作用暗証番号を入力→●(OK)→「はい」

メモ

A series of 12 horizontal dotted lines for writing notes.